

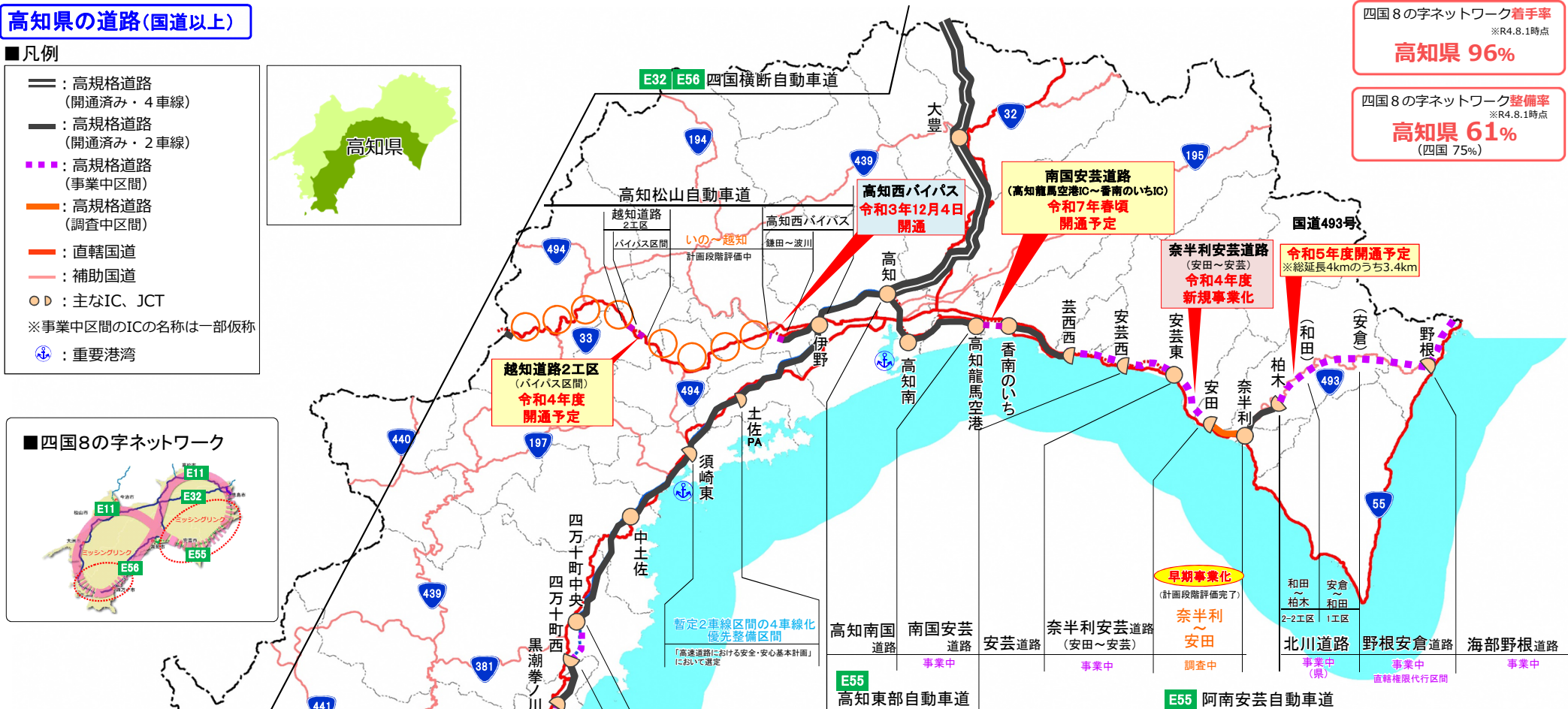
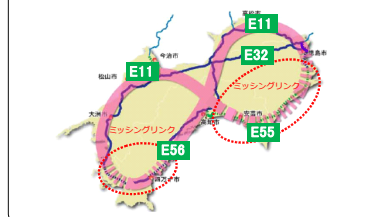
高知県の道路(国道以上)

凡例

- : 高規格道路 (開通済み・4車線)
- : 高規格道路 (開通済み・2車線)
- : 高規格道路 (事業中区間)
- : 高規格道路 (調査中区間)
- : 直轄国道
- : 補助国道
- : 主なIC、JCT
- ※事業中区間のICの名称は一部仮称
- ⚓ : 重要港湾



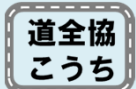
四国8の字ネットワーク



四国8の字ネットワーク着手率 ※R4.8.1時点
高知県 96%

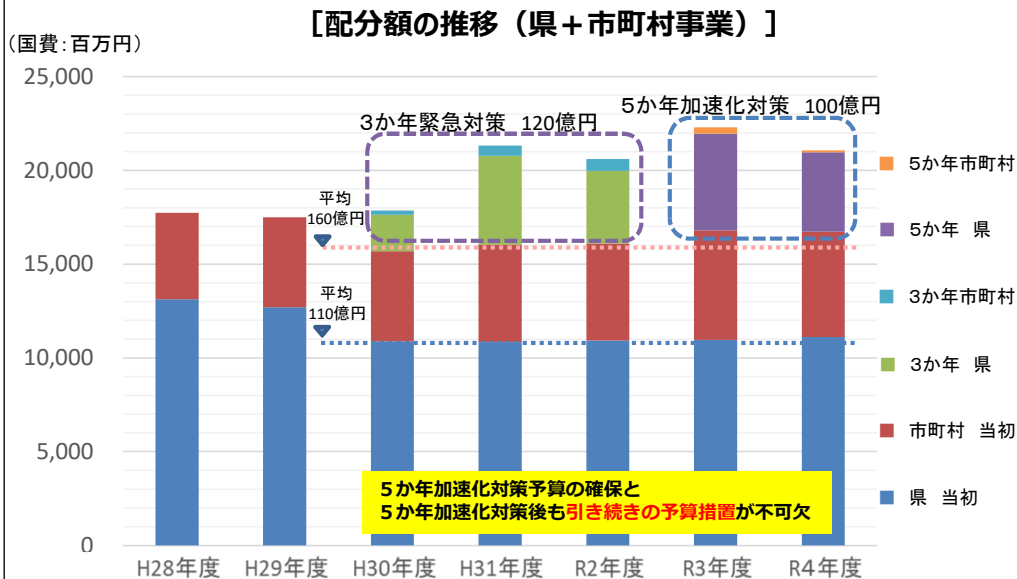
四国8の字ネットワーク整備率 ※R4.8.1時点
高知県 61% (四国 75%)

道路整備促進期成同盟会高知県地方協議会【提言項目】



- 一、四国8の字ネットワーク未事業化区間の早期事業化
 - ・四国横断自動車道(宿毛和田～宿毛新港)、阿南安芸自動車道(奈半利～安田)
- 一、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に必要な予算・財源を確保し、計画的に事業を推進するとともに、5か年加速化対策後も、予算・財源を通常予算とは別枠で確保して、継続的に取り組むこと
- 一、高規格道路のミッシングリンクの解消、四車線化とダブルネットワークの構築及び開通予定時期の早期公表
- 一、道路整備・管理が長期安定的に進められるよう、新たな財源を創設するとともに、令和五年度道路関係予算は、所要額を満額確保すること

道路事業に関する予算配分額の推移

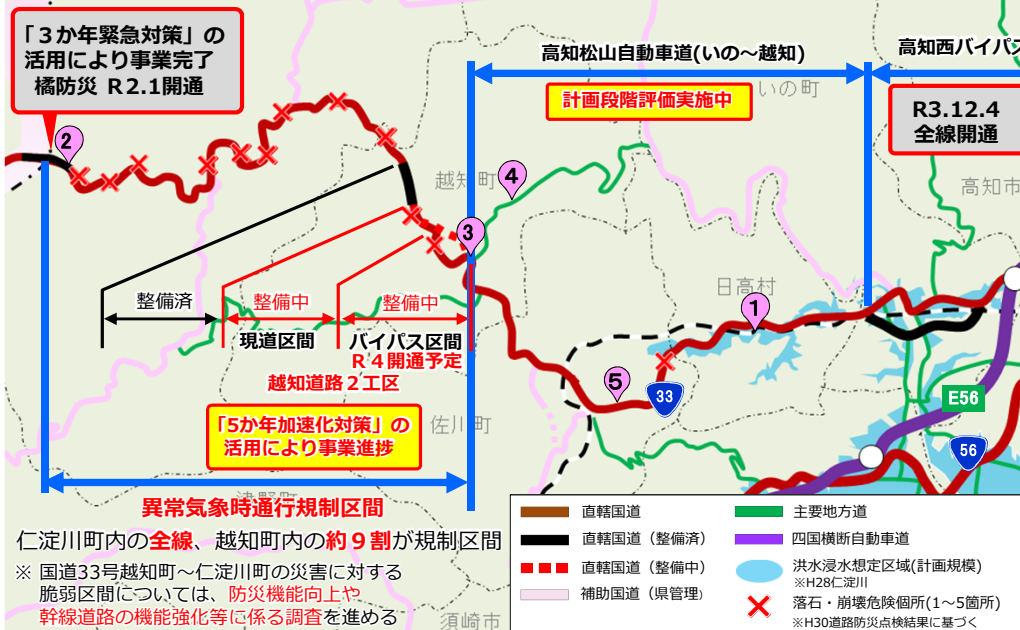


※R2・R3補正措置された5か年加速化対策の予算は、次年度に計上。

国道33号の整備促進

高知市と松山市を結ぶ国道33号は…

- 沿線地域の暮らしを支える**唯一の幹線道路**
- 大規模災害時の円滑な救援部隊の進出等を支える「**命の道**」



ミッシングリンクの解消・ダブルネットワークの構築

令和7年春頃 開通予定 E55 高知東部自動車道 南国安芸道路L=3.5km(高知龍馬空港～香南のいち)

令和5年度 開通予定 E55 阿南安芸自動車道 国道493号(北川村和田～柏木) 北川道路2-2工区L=4.0km(うち3.4kmが開通予定) ※トンネル工事が順調に進捗した場合

R4.5.20撮影 物部川 香南のいちIC方面 高知龍馬空港IC方面

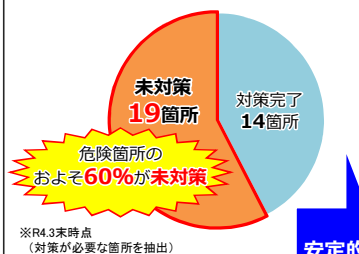
R4.4.18撮影 奈半利川 東洋町方面 開通に向け整備中

豪雨による土砂崩れ（台風4号） 中土佐町 須崎市方面

国道56号中土佐町久次（令和4年7月） 須崎市方面

ダブルネットワークの構築 地域間交通を維持

落石等の危険箇所における対策実施状況



豪雨時路面冠水状況



危険箇所の解消

- 安全で安心な日々の暮らしの確保
- 地域防災力の向上



観光振興を下支え



インターアクセス道路の整備(宿毛新港インター線)

整備イメージ

宿毛内海道路(宿毛新港～一本松)

宿毛和田～宿毛新港 調査中

本線の整備を促進
先行して整備することで
宿毛内海道路(宿毛新港～一本松)の
工事用道路として利用可能

四国横断自動車道「宿毛～内海」

愛媛県

高知県

県道宿毛新港インター線

宿毛新港

県道宿毛城辺線

県道宿毛新港インター線
・令和3年12月都市計画決定
・令和4年5月路線認定
・令和5年度事業化に向け予算を要望中

8の字ネットワークによる2時間圏域の増加

高知新港発 2時間圏域

● 高知新港
○ 府県庁所在地
— 2020年度(令和2年度)末時点
— 四国8の字ネットワーク供用時点

高知市

高知新港

東洋町白浜

ファミリーフィッシング

サーフィンの聖地東洋町でのキャンプ利用が好調(白浜キャンプ場)

東洋町白浜

県東西の観光地まで
2時間でアクセス

高規格道路の延伸を見据えたまちづくり

四国西南の拠点都市として役割を果たすまちづくりを推進(四万十市)

ICを中心とした防災拠点の整備

消防署新設予定地

防災拠点集約エリア

中村河川国道事務所

中村河川治水計画

四万十市無電柱化推進区間

ICから市街地を結ぶ緊急輸送道路を無電柱化!

文化センター・公民館 JAを集約した文化複合施設

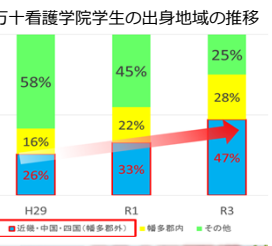
幅多全域の地域・経済・文化の拠点となる施設整備

令和6年度オープン予定

文化複合施設

工事の発生機土を利用し、運動公園及び大規模災害時における関係機関の基地を整備

看護系4年生大学の誘致で人口増



- 少子高齢化の進展により医療人材の確保が急務
- 四万十市の看護系専門学校は、6時間圏内の拡大に伴い近畿・中国・四国からの学生が増加
- 官民で連携して収容定員120名の専門学校を320名の4年制看護系大学へ発展的に改組

高規格道路の延伸を見据えた観光振興の取り組み

東洋町の観光振興の取り組み

◆ 特産物を活かした観光客誘致

▲ ポンカンを使用した加工品 ▲ 新鮮な魚介を使用した海鮮丼

◆ 産業振興の取り組みによる効果
【海の駅東洋町の売上と来客数】

■ : 来客数 ■ : 売上

回復の兆し

【年間平均】
売上げ約1.6億円
来客数 約17万人

▲ 新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ入込客数を回復し、周辺観光施設の交流人口を増加させるためにも、自動車道の早期整備が必要。

◆ 魅力あふれる自然を活かした観光客誘致

▲ 四国最大級の海上アスレチック(白浜海岸)

交流人口の増加や観光体験プログラムの活性化が見込まれ、波及効果が期待される。(利用者数:R1年2,945人、R2年2,878人、R3年2,104人)